

JICA 中国／相互理解・交流促進事業

JICA 研修員がしめ縄づくりを通して 地域の住民と交流

JICA 中国で受入をしている開発途上国の研修員が東広島市安芸津町の自立支援センター“つばさ”を訪問し、しめ縄づくりを通して地域の住民と交流することにより、研修員と地域住民の相互理解を図ります。

国際交流の現場として、取材をご検討ください。

■日 時： 2021年12月4日（土）10：00～11：30

■場 所： 自立支援センター つばさ

（東広島市安芸津町風早薬師丸 10586-3 電話 0846-45-3848）

■訪問研修員： JICA 研修員 22名（予定）

ベトナム、ラオス、カンボジア、インドネシア、バングラデシュ、アフガニスタン、キルギス、タジキスタンの8カ国

※ 長期研修員として JICA が受け入れ、広島大学の大学院で学んでいる人たちです。

■当日の日程（予定）

- 9：50 自立支援センターつばさに到着
- 10：00 しめ縄づくり体験開始&交流
※地元の遊友クラブの方が講師を務め、
右の写真のようなしめ縄を作ります。
- 11：30 終了
- 11：40 自立支援センターつばさ出発



■実施担当者・取材連絡先

このイベントの運営は（公財）ひろしま国際センター研修部が行います。

取材など、具体的なお問い合わせは、担当者：田中(たなか)まで。

電話 082-421-5900 メール hicc37@hiroshima-ic.or.jp

【本事業担当者】

JICA 中国 市民参加協力課 担当：川崎

TEL: 082-421-6305 FAX: 082-420-8082

E-mail: Kawasaki.Hiromi@jica.go.jp

地域から世界へ、世界から地域へ
元氣をつなぐ JICA 中国

JICA 中国ウェブサイト

